

令和2年度 教育研究業績書

氏名 中坊 勇太

最終学歴	大阪大学大学院経済学研究科経済学専攻博士後期課程 修了	
取得学位	博士(経済学) (大阪大学 2021年3月)	
所属学会	日本経済学会、行動経済学会	
専門分野	マクロ経済学、行動経済学	
研究課題	時間非整合性が経済成長・経済厚生に与える影響に関する研究	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・経済学(一)・(二)(前期・後期) ・経済学(前期) ・消費と経済(後期) ・社会統計学Ⅱ(後期) ・社会体験実習(通年) ・演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ(七)(前期・後期)
	大学院修士課程 担当科目 (博士前期課程含)	
	大学院博士後期課程 担当科目	
	通信教育部担当科目	
【研究上の特記事項】	従来の経済学では十分に考慮されていなかった時間割引率の変動(準双曲割引)をマクロ経済モデルに導入し、準双曲割引がもたらす時間非整合性が経済成長や経済厚生に与える影響について、理論的な分析を行っている。	
【教育上の特記事項】	日々の授業において、毎回出席確認を兼ねて、授業の感想・質問を提出してもらっている。得られた感想・質問をもとに追加説明を行うなど、授業内容の改善に努めている。また学生の復習に役立ててもらうことを目的に、授業資料を毎回配布している。	
【社会的活動】		
【学内活動】 (学内職歴を含む)	委員:学生指導委員会委員、人権委員会委員、社会学部実習室管理委員、社会調査士カリキュラム検討委員、歴史フォーラム実行委員会委員 顧問:トレーニングサークル顧問	

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、 共著 の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
①				
②				
③				
④				
⑤				
(学術論文)				
① Essays on endogenous growth theory: Present bias, pension reform, and patent protection (内生的成長理論に関する研究:現在バイアス、年金改革、特許保護) (博士学位論文)	単著	令和3年3月	大阪大学大学院 経済学研究科	現在バイアス選好、年金改革、特許保護政策が経済成長や経済厚生に与える影響について、内生的成長モデルを用いて理論的に分析した。
(学会発表)				
①				
②				
③				
④				
⑤				
(その他)				
①				
②				
③				
④				
⑤				